

駅舎等の活用計画は

地域振興部長 皆様の意見を頂き、地域に合った活用計画を策定し随時整備したい。



末統浩二郎 議員

森林環境の整備について

議員 森林の保護に関する取り組みは。

市長 市有林は7名に監視業務を委託している。全国山火事予防運動時に啓発実施。今後、広報紙・ホームページを活用したい。

議員 全国で大規模な山火事が発生している。啓発のほかの対策協議は。

農林水産部長 現状では整備はできていないが、火入れに関する条例で許可の要件としている。今後県・他市と連携し林野火

災の予防に努める。

議員 森林譲与税を充当した事業は。今後の予定は。

農林水産部長 基金への積立を行い、令和3年度から市有林の防虫対策、民有林の間伐、担い手確保事業等を実施中。今後は管理計画を策定し、地元要請に応じ実施予定。

議員 鳥獣害対策は。

農林水産部長 森林に対する直接的被害は無い。里山地域の森林整備に努める。

農業振興について

議員 令和7年産米の栽培状況は。

農林水産部長 平成30年から生産者が需要に応じ栽培できる制度であり、今年の主食用米の生産目安は昨年と同様。

議員 飼料用米栽培減に伴う畜産農家支援は。

農林水産部長 本市では主食用米へ3ha変更予定。令和6年度に配合飼料高騰に対する基金への掛金補助を実施中。国・県の対策に応じ積極的に活用予定。

議員 オーガニック米栽培増対策は。

農林水産部長 給食用米(チヤレンジ米)は昨年度20アール、600kg収穫、3月給食に使用。今年度60アール栽培、複数回の給食予定。主食用米の地産地消を図りたい。

自転車歩行者専用道路について

議員 現在の進捗状況は。

建設部長 21km供用中、整備中が4.6km。

議員 駅舎等の活用計画は。

地域振興部長 明確な計画は無い。駅舎ごとに地域の意見を頂き、早い段階で地域に合った活用計画を策定し、随時整備したい。



活用が望まれる駅舎(北有馬)



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

現在、小中合わせて10校、372名が利用している。

ツールド南島原について

議員 今大会の主目的は。

地域振興部長 サイクリングのまち南島原市のPRを図るとともに、多くの方に南島原を訪れていただき、サイクリングを通じて本市の魅力を感じてもらうことで、大会後の本市への観光客増加とこれに伴う地域経済の活性化を目的に開催した。

議員 参加者はどれくらいだったか。またその内訳は。

地域振興部長 312名が参加。内訳は、県内138名、県外174名、市内19名。

議員 参加者の感想はどうだったのか。

地域振興部長 「景色がい南島原の魅力が十分堪能できた。」「おもてなしブースで振舞われたグルメの質が高かった」「第一回と思えぬ、スタッフの笑顔・接し方が良かった」「心温まる大会だった」な



自転車歩行者専用道路

教育次長 現時点での予定はない。

熱中症対策について

議員 熱中症対策として、5℃~15℃の冷水が、半永久的に使用できる給水スポット(隣市で導入)というものがあるが、世界遺産センターに設置できないか。

教育次長 現時点での予定はない。

市農産物のトップセールスについて

市長 本市のトップとして食の宝庫南島原を積極的にPRし、本市の活性化に寄与したい。



酒井光則 議員

農業振興について

議員 加津佐町の奥田たぬ池の浚渫を行う考えは。

農林水産部長 現在奥田たぬ池を含めて3件浚渫の要望がある。緊急浚渫推進事業債が令和11年度まで延伸されたので、事業期間中の解消に向けて要望の3件に取り組んでいきたい。

議員 基盤整備事業の石材の補助率が95%から90%に引き下がるようだが。

農林水産部長 令和8年度以降に推進準備会が設立された地区については90%

に改正した。

先進的海洋センター整備事業について

議員 事業の進捗状況は。

教育長 令和7年4月28日付で、B&G財団から助成事業の正式決定の通知があった。今年度は、艇庫、女島ハウス、バンガローの解体工事をして、来年度から建築工事等に着手し、令和10年度の完成を目指して進める。

議員 艇庫、バンガロー、女島ハウスは夏場の利用が主であると思うが、どのような運営運用を行うのか。

教育次長 艇庫機能をはじめ人材育成や多世代交流を目的とした研修室、交流室及び学習室などを備えた複合施設としたい。バンガローについては、一般の宿泊客はもとより、人材育成のための研修生の受け入れ等に対応できる宿泊施設として活用を予定している。

一般の宿泊客はもとより、人材育成のための研修生の受け入れ等に対応できる宿泊施設として活用を予定している。

医療体制の確保について

議員 南島原市医療提供体制確保事業補助金への応募状況は。

福祉保健部長 現在のところ応募はない。

議員 本事業の周知方法は。

福祉保健部長 市のホームページ等に掲載し長崎県医師会へ制度の説明協力をお願いした。

議員 医療体制の確保は無医地区住民にとり切実な課題である。

市長 市としても何とかして、皆さんが安心していただく体制づくりを進めたい。

その他の質問

○公衆用道路に残る個人名義の土地について等



B&G海洋センター艇庫



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

その他の案件

- 自転車・歩行者専用道路関連
- 学校給食センターの事業に関するもの
- サテライトオフィス問題関連

潮流発電推進へ本市も協力を

市長 時間をかけて検討したい。



隈部和久 議員

潮流発電推進について

議員 本市で潮流発電の研究をしている、早崎潮流発電推進研究会が、国の再エネ関連の支援事業に応募されているが、採択された場合、事業費の2割の部分を企業版ふるさと納税制度を活用した協力支援ができないか。

環境水道部長 現時点での潮流発電関連については、本市で事業化していないので、同制度での支援は困難である。

議員 同研究会は、一昨年冬に、早崎沖で実証実



潮流発電の実証実験